

2 学年だより

夢の宅配便

2 学年主任

水野 真代治

「おじゃまします」「ただいま！」
……靴を揃えていますか……

登校したら靴を揃えて下駄箱に入れる取り組みをしています。毎朝、チェックしていますが、多くの生徒が靴を揃えて下駄箱に入れるようになりました。私がチェックを始めてから1回も靴がバラバラになることなく揃っている生徒がいます。「〇〇さん、あなたは、いつも靴がそろっているね！偉いです。」と投げかけると「先生、私の家では靴を揃えろと注意されるので、揃えるのはあたり前になっています。」と笑顔で答えてくれました。「あたり前」というこの生徒の言葉から、この生徒は家でも玄関で揃えて靴を脱いでいるのだと想像できました。チェックして靴が常に揃っていない生徒は、提出物の期限が遅れたり、気持ちをコントロールすることが苦手だったり、集中力が続かなかったりすること多いのではないかと心配になりました。なぜなら、靴を揃えるというのは自分の気持ちを瞬間的にコントロールすることが必要だからです。遅刻しそうで慌てている。しかし、ほんの少し立ち止まって靴を揃える。そんな気持ちの切り替えができるかということです。靴を揃えるのはわずか数秒の心の気配りです。それができる人は、何かをするときに瞬間的に気持ちを整えて臨むことができるのだと思います。意識してみてください。

今日の揃っていない靴の数

1 組 = 5 足

2 組 = 6 足

3 組 = 3 足

合計 = 14 足

(7 足)

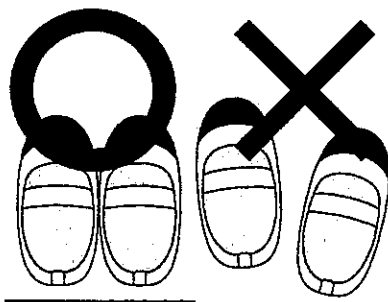
(6 足)

(3 足)

* () 内の数字は昨日の数字

* 昨日より - 2 足減となりました。2 人の生徒、頑張りました。

合計 10 足になったら、残りの 10 人には、靴を揃える講習会を開きたいと思います。



踵ラインをそろえる